

初習言語

2019年度

ガイドブック

未来への扉
大学で学ぶ新しい外国語



金沢大学国際基幹教育院外国語教育部門

C O N T E N T S



新入生のみなさんへ	1
ドイツ語のページ	2
フランス語のページ	6
ロシア語のページ	10
中国語のページ	14
朝鮮語のページ	18
西洋古典語のページ	22
スペイン語のページ	26
学域・学類別履修上の注意	30

新入生のみなさんへ

入学おめでとうございます。みなさんは今、大学での勉強に大きな期待、そして若干の不安を抱えていることでしょう。特にこれまで勉強したことのない外国語については、何を選択したらよいのか、どんな勉強が必要なのか、等々、分からないことがたくさんあるのではないのでしょうか。このガイドブックは、そうしたみなさんの疑問に答え、後悔のない履修をしてもらえるようにと作成したものです。

● 初習言語とは？ ●

高校までに習ったことのない言語をいいます。大部分のみなさんにとっては、英語以外の言語になるでしょう。金沢大学では、ドイツ語・フランス語・ロシア語・中国語・朝鮮語・ギリシア語・ラテン語・スペイン語という8つの言語が開講されています。各言語の特色等については、次ページ以降に紹介しています。一読のうえ、科目選択の参考にしてください。

● 初習言語を学ぶ意義は？ ●

今日の国際社会では、英語がコミュニケーションの共通語という地位を得ています。そのため「英語さえできれば」という風潮が支配的になっています。確かにビジネスの世界、コンピュータを始めとする技術関連の分野などでは、英語が「国際標準」になっています。それは政治的経済的なアメリカの優位性ばかりでなく、英語という言語の利便性に由来するものですから、この傾向は長く続くと考えられます。

しかし、みなさんが英語で交渉する場面を想定してみましょう。交渉に先立ち、相手から「はじめまして、よろしく」と、日本語で語りかけられたら気持ちが和らぎ、スムーズに交渉に入ることができるでしょう。同じ効果は、みなさんの側から「ボンジュール」「ニーハオ」などと語りかけることによっても得られるはずです。

さて、いささか固くなりますが、初習言語を学ぶ意義の本質に関わる話をしましょう。そもそも言語は文化と密接に関連するものです。あるいは文化そのものといったほうがよいかもしれません。わかりやすく日本語に即していえば、日本語を知らない人が俳句や短歌のよさを理解することは不可能です。どんなに巧みな外国語訳も俳句や短歌のすべてを伝えられません。これはささいな例ですが、要するに文化は言語と分かちがたく結びついているのです。ですから、地球的規模の人口移動が起り、「多文化共生」が求められる現代こそ、多様な言語を学ぶことが必要な時代なのです。

また、みなさんにとって現実的な問題となるのは、専門教育で初習言語が必要になる場合もあるということでしょう。この点については30ページ以降を参考にしてください。

● 初習言語の到達レベルは？ ●

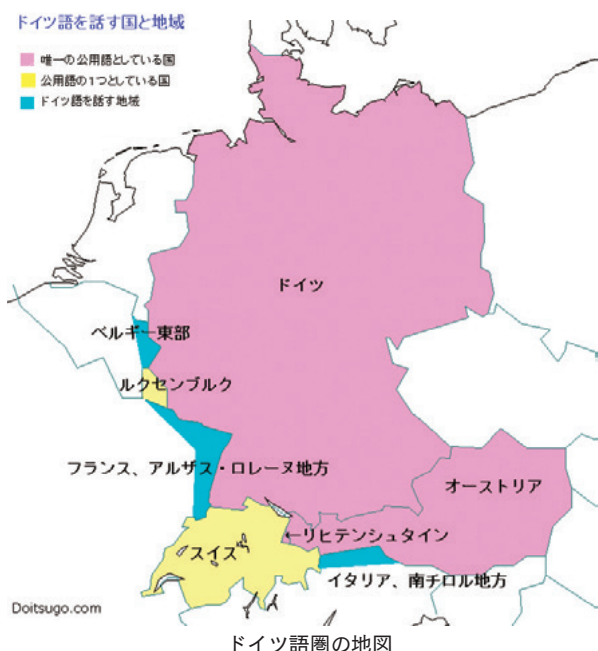
1年後、初習言語Aの履修がおわる頃には、辞書を引ながらの読解、簡単な日常会話ができるようになります。みなさんの先輩の平均的なレベルはそうでした。先輩を超えられるか否かは、みなさんの意欲次第です。あえて目安を挙げると、授業で使用するテキストの内容が身につければ、ふつう検定試験の下位から2番目くらいのレベルはクリアできるでしょう。ただ検定試験のレベルが高く、そこまで到達するのが困難な言語もあります。詳しくは『履修案内』言語科目の「外部試験による単位認定」を参照してください。

最後に一言。初習言語の学習はみなさんの将来の可能性を拡げてくれます！

ドイツ語への招待

ドイツ語 — どこのことば？

ドイツ語は世界のどこで話されていることばでしょうか。「ドイツ」語なのだからドイツだ、とはすぐに思いつくのですが、ほかにはどんな国で使われているのでしょうか。ドイツ語が話されている地域(=ドイツ語圏)は、以下のようなところですよ。



ドイツのほかに大きな国としては、オーストリアとスイスがドイツ語圏の代表です。ドイツ語圏はヨーロッパの中心(=中央ヨーロッパ、中欧)にあります。ドイツ語を母語とする人の数は約1億人。話し手の数からすると、日本語とほぼ同規模のことばですよ。ドイツ語圏は経済的にもヨーロッパで重要な地位にあることから、東西ヨーロッパの多くの人たちがドイツ語を学んでいます。とくに東ヨーロッパでは、歴史的なつながりからドイツ語を話す人が多くいます。ドイツ語はフランス語と並んでヨーロッパの主要なことばのひとつなのです。

ドイツ語 — なぜ学ぶ？

ドイツ語圏は日本からずいぶん離れたところにあります。なのになぜ、日本でドイツ語を学ぶ必要があるのでしょうか。あるいはドイツ語を学ぶと、どんなメリットがあるのでしょうか。

第一に、みなさんがこれから大学で勉強するさまざまな専門分野、とくに法学や経済学、社会学や心理学をはじめ、人間社会学域の重要な研究には、英語のほかにドイツ語で書かれた論文が数多くあります。こういった専門分野の学習に、ドイツ語の知識が必要な場合があります。

また、自然科学系で必要となる文献には、現在は英語で書かれたものが多いですが、ドイツ語圏では昔から、医学・薬学や物理学、化学や光学、機械工学、環境工学などの分野で、世界水準の研究が行われてきました。そのため、理系でも思わぬところでドイツ語の知識が役立つことがあるでしょう。

ドイツ語の学習が不可欠な専門分野もあります。音楽、美術、哲学、文学などの分野では、ドイツ語圏にはさまざまな著名人がいます。例を挙げると、バッハやモーツァルト、ベートーベンなどの作曲家、デューラーやクリムトといった画家、カントやニーチェなどの哲学者、ゲーテ、ヘッセ、カフカといった作家たちの作品は、日本でもよく知られています。これらの作品を味わったり、分析したりするには、当然、彼らの母語であるドイツ語の知識が必要になります。また、専門にはしないけれど、これらの分野に興味がある人にとっても、ドイツ語が有用なことはもちろんですよ。

ドイツ語はヨーロッパの情報源としても重要な役割を果たします。今日ではインターネットなどを通じて、世界中の情報が簡単に手に入ります。ドイツ語を身につけることによって、日本ではあまり手に入らないヨー



ドイツのケーキはボリューム満点！

ロッパの情報や、逆にヨーロッパの人たちから見た、日本やアジアのさまざまな情報を手に入れることができるでしょう。こういった情報は、みなさんの世界観を広げたり深めたりするのに、間違いなく役立つはずですよ。

さらにみなさんが卒業し、就職したあと、ヨーロッパへ出張あるいは転勤ということも、企業の国際化が進む近年では、まれではないようです。現在、ドイツ語圏に支店や子会社をおく日本の企業は非常に多いです。ビジネスの世界では英語が優勢ですが、現地生活する場合、その国のことばを知っているのと知らないのとでは、大違いです。いまから10年後、あるいは20年後、ドイツ語圏のどこかで「あの時、ドイツ語を勉強しておけばよかった…」と後悔することがあるかもしれません。

金沢大学に在学中、場合によっては卒業旅行などで、ドイツ語圏に行ってみたい！という人にとっても、ドイツ語はもちろん重要です。ドイツ語圏は世界遺産が豊富で、さまざまな観光コースが整っています。エコツアーなどの体験もできます。また、現代のドイツ語圏にも、魅力ある文化はたくさんあります。音楽の分野だと、クラシック音楽のみならず、ジャズ、ジャーマンメタル、テクノミュージックなど、さまざまなジャンルがさかんです。サッカーやF1、スキー競技などのスポーツへの熱狂ぶりや、デザイン、モダンアート、建築などを観察するのも楽しいでしょう。こういったも

のをドイツ語圏で見たり聞いたりする際、ドイツ語ができればいっそう楽しめるに違いありません。

ドイツ語 — どんなことば？

ドイツ語は英語と同じゲルマン語系のことばですから、これまで英語を習ってきた人には入りやすい側面があります。例えば次の単語はどんな意味かわかりますか。

Freund, Sommer, gut, singen, trinken

これらは英語の friend, summer, good, sing, drink に対応する表現です。このように、ドイツ語の基本単語には英語に似ているものが多くあります。しかし英語とは違った面もあります。例えば英語では、The man has a book. でも、I know the man. でも、the man は the man のままです。ところがドイツ語では、最初の文は Der Mann hat ein Buch. (デアマンハトアインブーフ)、後の文は Ich kenne den Mann. (イヒケネデンマン) というふうに、英語の the にあたる部分が der や den に変化します。これはどういうことでしょうか。

「その男性が本を持っている」と主語を表す場合には der、「その男性を知っている」と目的語を表す場合には den が使われるのです。この区別を表すのに、英語では the man をどこに置くかが重要でした。他方、ドイツ語では、the man の the に相当する語を、



これぞ、本場ドイツのビールとソーセージ！

それぞれ別の語に変化させるのです。

これは一例にすぎませんが、ドイツ語には英語にはない、一風変わった面もたくさんあります。ドイツ語を学習する過程で、英語と比較しながら学習するのも楽しいでしょう。逆の言い方をすると、ドイツ語を勉強することで、英語をより深く理解できる、という面もあります。

こんな言い方をすると、英語が苦手な方には「なんだかドイツ語も難しそう」と思われるかもしれませんが。ただ決してそんなことはありません。ドイツ語の発音は、少なくとも英語やフランス語よりやさしいです。ちょっと慣れると、書かれた文字を見ればすぐ発音できるようになります。このようなドイツ語の特徴について、日本サッカー協会の田嶋幸三さんは次のように述べています。

「ことばに対するリスペクトといえは、ドイツでの言語学習の経験が思い出されます。ドイツ語の構造というのは、語る主体の意思を、明確に述べなければなりません。勉強しているとき、『これは数学だな』としました。(中略) これをこうする、すると必ずこうなるといった規則性がある。」

(田嶋幸三『言語技術』が日本のサッカーを変える』
光文社新書2007年、138頁)

続けて田嶋さんは、ドイツ語を通じて学んだ論理的な思考やコミュニケーション能力は、サッカーにも不可欠だと主張しています。サッカーが好きな人もそうでない人も、数学が得意な人もそうでない人も、これ



ドナウ河に架かる石橋とレーゲンスブルク旧市街

からの日本のサッカーを変える(かもしれない)ドイツ語の魅力に触れてみませんか。

さらにドイツ語に触れるには？

金沢大学では、毎年8月下旬から9月下旬にかけてドイツのレーゲンスブルク大学とデュッセルドルフ大学で、4週間のドイツ語サマーコースを実施しています。2018年度は30名の先輩たちが参加しました。レーゲンスブルクでは3週間の語学コースに参加し、デュッセルドルフでは、現在ドイツ社会のさまざまな問題にふれるゼミナールに参加します。テーマはドイツで「活躍日本企業「ドイツの学校制度」などなど。「先輩たちからのメッセージ」も参考にしてください。

なお、このサマーコースを修了すると、共通教育のGS科目「4D異文化体験」または人間社会学域の「異文化体験学習I」が認定されます。

ひと夏のドイツ滞在に飽き足りない人は、ドイツのレーゲンスブルク・デュッセルドルフ・ヴェルツブルク・ジーゲンといった各大学に(金沢大学の交流協定校)へ、1年間の交換留学生として派遣されるチャンスもあります。2018年度は10名の先輩たちが派遣留学生としてドイツに旅立ちました。

先輩たちからのメッセージ

国際学類3年 水野 浩太

私がドイツ語を学習しようと思ったきっかけはヨーロッパの国々や文化に興味があり、その中でも特にドイツに行き美しい教会や大聖堂を実際に見てみたいという比較的単純なものでした。言語を選択する上では「この言語は簡単そう」あるいは「この言語は単位が取りやすいらしい」などといった理由でつい考えてしまうかもしれませんが、新しい言語を学ぶ重要な機会ですから、「旅行で行ってみたい国だから」「この言語がかっこいいから」等の些

細なきっかけでもよいと思います。自分の興味のある言語を積極的に学んでみてください。もちろん私はドイツ語を推薦します!

私は夏にサマーコースでドイツに約1か月間行きました。その間に有名なケルン大聖堂を始めいくつもの教会や大聖堂を巡り、綺麗なステンドグラスや美しいパイプオルガンの音色などを見て感じる事ができ感動しました。街並みもきれいで、また私は料理にも関心があったため、ドイツ料理やドイツ名産のビールといった食文化にも触れることができました。また一番の思い出は授業で学習したドイツ語で、レストランやホテルなどの日常的な場面で会話ができたことであり、非常に嬉しかったですし、ドイツ語を勉強してよかったという思いや達成感がありました。このサマーコースはとても楽しく充実したものであり、異文化を体験する貴重な機会であったと思います。ぜひドイツ・ドイツ語に興味のある方は学んでみてください。

地域創造学類3年 加藤 瑞葉

私のドイツ語履修の決め手は、「スイス旅行」という小さいころからの夢が少し近づくような気がしたから、という単純な理由でした。ドイツ語気になる!という気持ちがあるのならば、難しそう、や、必修ではないし、などという理由で諦めてしまうのはもったいないと思います。私は、ドイツ「語」の勉強を通して、ドイツの「文化」にも興味を持つようになりました。専攻の勉強にもつながっているような気がして、履修していてよかったと感じています。

さて、サマーコースに話を移します。レーゲンスブルクの旧市街地とシュタットアムホーフは、世界遺産に登録されています。ずっと散歩をしていくと美しい街並みと、ゆったりと進む時は、留学の不安をなくしてくれたことを今でも覚えています。終わり5日くらいはデュッセルドルフで講義を受けました。同じ国でも、街の雰囲気は異なっていて、それぞれの街の特色を楽しむことができました。また、サマーコースを通して、日本に興味のある学生や社会人と会うことができました。「コミュニケーションをとれる」こと、彼らの「日本が好きです」という言葉が、こんなにも嬉しいのか、と感じられました。また、ドイツで見る日本文化(特にお寿司)には驚くこと

もありました。実際に行くからこそ得られる発見は多かったです。当たり前が通用しない、毎日が新鮮なサマーコース。自分の目で見て、自分の頭で考える時間を大切に思うようになります。ぜひみなさんにおすすめします!

法学類3年 中野 美咲

私がドイツ語を履修するきっかけとなったのは、法律を勉強する上で役立つから、というのではなく現地でクマを買いたいというくだらない理由からでした。気づけば2年間ドイツ語を履修し、サマーコースにも参加していました。

初習言語を何にしようと悩んでいる皆さんに、ドイツ語の魅力をお伝えしようと思います。1つ目は発音が簡単なことです。ドイツ語の発音は基本アルファベット通りで、例外が何種類かありますが、これも読み方が決まっています。最初はこの例外の読み方に戸惑うこともありましたが、講義を受けて慣れていきました。2つ目は、授業が楽しいことです。先生の教え方が丁寧かつ分かりやすいのに加え、学生が楽しいと思うように講義が工夫されているのが特徴です。よくドイツ語は「冠詞の格変化」があつて難しい、という人がいます。たしかに格変化は難しいです。しかし、この格変化はドイツ語母語者でも間違うのです。母語者ですら間違うのですから、私たちが間違うのは当然です。何を言いたいかというと、ドイツ語が難しそうだからという理由でドイツ語の履修を諦めないでほしいということです。

サマーコースでは、実際にドイツに行って現地で生活をしながら大学に通って講義を受けたり、休日にはいろいろな都市を観光したりと、とても有意義な時間が過ごせます。価格も手ごろで、友人もたくさんできるいい機会です。ぜひドイツ語を履修して、ドイツに行ってみませんか?



レーブクーヘン!

Bonjour, tout le monde !

Bonjour, tout le monde ! (ボンジュール、トゥルモンド) 皆さん、こんにちは。金沢大学へようこそ。



パリのシンボル エッフェル塔

●フランスってどんな国？

皆さんは、フランスにどんなイメージをもっていますか。芸術と文化の都パリ、モード、グルメ、ワイン、シャンソン、映画などに加えて、サッカーのフランスチームの活躍や自転車競技ツール・ド・フランスを思い浮かべる人もいます。

また忘れてならないのは、TGV (フランス新幹線)、大型旅客機エアバス、最先端の移植手術などに代表される科学技術の国フランスの顔です。そして言葉を学ぶ際には、議論説得型のフランスの言語文化にもぜひ注目してください。

他方フランスでは、日本について、生け花、武道などの伝統文化と高い技術力が知られています。それに意外なことに、今や日本の次に日本の漫画が読まれている国は実はフランスなのです。現在、日本語を学ぶフランスの若者の多くが日本のアニメや漫画に影響を受けているといえます。

●フランス語は国際語・学術の言語

フランス語はフランスのみならず、ヨーロッパ、アフリカなど、35ヶ国以上の国々で2億人を超える人々に主要言語として使用されています。ベルギー、スイス、カナダのケベック州、北アフリカのアルジェリア、チュニジア、モロッコの他に、コートジボワール、カメルーンなどが特にフランス語人口の多い地域です。

長らくヨーロッパの外交の言語であったフランス語は、現代でも国際連合やEUの作業言語、オリンピックの公式言語として用いられています。したがって、国際機関や「国境なき医師団」などのNGOで働くためには英語に次いで必要となります。ヨーロッパを旅行すると、フランス語の国際性を実感できるでしょう。

さらにフランス語は西欧の学術言語であるため、フランスのことを研究する場合だけでなく、音楽、美術、文学、歴史、哲学などを専攻する場合や、数学などの理系の学問に取り組む際にも有用です。フランス語を学ぶことで、あなたの情報ソースは広がり、より複眼的に世界を見る目を養えるでしょう。

●文法と語彙

フランス語はラテン語を起源とするロマン諸語と呼ばれる言語の一つです。フランス語を学ぶと、ラテン語から派生した、スペイン語、イタリア語などの学習が容易になります。

文字は英語のアルファベット26文字を使用しますが、英語にはない綴り字記号があります。文法も、主語+動詞という基本構造を初めとして、大枠は英語と共通しています。名詞に男性名詞・女性名詞の別があるといった違いはありますが、英語の文法知識を活かしつつ学べる言語です。

また語彙の学習にも、英語の知識を応用できます。1066年に北フランスのノルマンディー公ウィリアムがイギリスに侵攻し、ノルマン王朝を開いたことから、多くのフランス語が英語に取り入れられているからです。例を挙げれば、-tionで終わる名詞は綴りも意味もほとんど変わりませんし、hôpitalやacteurのよう

に見ただけで意味が類推できる単語も少なくありません。中級レベルで抽象的な単語を目にする機会が増えると、このメリットは一層強く感じられるはずです。

語彙について付け加えておくと、日本語に定着しているフランス語の単語もたくさんあります。料理、ファッションなどのフランス語の得意分野以外に、アンケート *enquête*、クーデター *coup d'état*、グランプリ *grand prix*、アンコール *encore* など、知っていましたか。身の回りのフランス語から、単語の勉強を始めてみてください。

●発音の特徴

フランス語には、母音12、鼻母音4、半母音3、子音17、合計36種類の音がありますが、心配しなくても大丈夫です。コミュニケーションするのに、何もネイティブ同様の完璧な発音ができる必要はないのです。多様な音を区別するために、まず舌や唇をしっかりと動かし、大きな声で発音することを心がけましょう。次に、lとrのようにコミュニケーション上の障害になる可能性のある音の区別を十分に練習してください。

もう一つ大切なことは、綴り字と音の間の規則性を早く覚えることです。英語に比べ規則性が高いので、一度覚えると知らない単語でも読めるようになります。例えば、先に挙げた *coup d'état* という単語の *ou* という綴りは *ウ* と発音されます。この対応を覚えておけば、どんな単語を読むときにも役立つのです。しかもアクセントも、英語のように単語ごとに違うわけではないので、辞書で読み方を一語一語調べなくても済みます。音の強弱については、リズム・グループと呼ばれる、意味的にまとまった単語のグループを一息に発音し、最後の音節をやや強く長く発音するだけでよいのです。強弱のアクセントがはっきりした英語の発音に比べ、直線的なフランス語の発音は日本人に向いています。

●検定試験と語学研修

さて力試しをしたくなったら、全国共通の資格試験、

実用技能フランス語検定試験に挑戦してみましょう。年に2回金沢で受験できます。本学で行っている模擬試験も活用してください。皆さんの先輩には、在学中に準1級に合格した人やフランス語の弁論大会に出場し4位に入賞した人もいます。

また、フランス語圏での生活を体験すると、フランス語を学ぶ意欲も高まります。中級、上級をめざす場合、2年生の夏休みに実施されるオルレアン大学での語学研修に参加することをお勧めします。本学の授業として単位認定も行われます。フランス語にさらに磨きをかけたい人には、協定校への派遣プログラムによりフランスやカナダの大学に留学する道も開かれています。

●フランス語を使って

日本フランス語教育学会編の『フランス語で広がる世界123人の仲間』によれば、フランス語を学んだ人たちは、映画、ファッション、医学、建築といった多様な分野で活躍しています。面白いのは、その大部分の人が出発点は第二外国語としてフランス語を勉強していることです。今や日仏相互に数百の企業が経済進出していると言われる時代です。あなたの学んだフランス語が、いつか仕事で役立つ日が来るかもしれません。

では、教室でお会いできる日を楽しみにしています。A bientôt ! (アビヤントー) また近いうちに。



ブラッスリーでの憩いのひととき

●協定校派遣留学

フランス語圏の協定校は、フランスのロレーヌ大学、オルレアン大学、トゥールーズ大学ジャン・ジョレス校、ジャン＝ムーラン・リヨン第3大学、カナダのモントリオール大学です。リヨン第3大学を除き、外国人のためのフランス語コースに授業料免除で登録できます(モントリオール大学は1学期のみ免除)。各大学が要求する語学力や受入れ人数については、派遣留学生募集時に留学企画係に確認して下さい。

フランスの協定校はいずれも、世界遺産の景観や歴史建造物で知られる個性的な町にあります。カナダのモントリオール大学の方は、仏英二言語が使用される地域にあるため、二カ国語をマスターしたい人に向いています。

●派遣留学生からのメッセージ

2018年度人文学類卒業 滝沢 摩耶

2017年度トゥールーズ大学ジャン・ジョレス校派遣
トゥールーズはフランス南西部の中心都市であり、国内屈指の学生都市。首都・パリよりも、スペイン・バルセロナの方が近く、シックというよりは寧ろ、活気に溢れるにぎやかな街です。そんな素敵な土地に約10ヶ月、私は留学していました。

クラスメイトや大学寮の住人のほとんどがフランス語を母語としない人たちばかり。出身国と年齢はバラエティに富んでいましたが、やりとりは全てフランス語でした。一步街に出てみても、買い物の際や銀行・移民局といった諸機関など、あらゆる場面でフランス語が求められます。最初の頃は言いたいことが伝えられず、あるいは相手の言いたいことが理解できず、何度も悔しい思いをしました。だからこそ、意思疎通ができた時の喜びはひとしお。少しずつではあったものの、会話の幅が広がっていくのが実感できました。

トゥールーズへの留学は、入学した頃は予想だにしていなかった未来でしたが、私の人生においてかけがえのないものとなりました。なんとなくの選択から始めたフランス語も、今となっては「卒業してもずっと続

けよう!」と思える存在です。大きさに聞こえるかもしれませんが、私にとってフランス語との出会いは、大学生活の中で何にも勝る幸せであったと本気で感じています。

2018年度国際学類卒業 阿部 愛沙大

2016年度モントリオール大学派遣

私は2016年度、カナダのモントリオール大学に留学しました。ケベック州に属するモントリオールはトロントに次いで、カナダで2番目に人口の多い大都市であると同時に、とても自然豊かな街です。ケベックはフランス語を非常に大切にしており、公用語はフランス語だけとなっていますが、大半の人が英語とフランス語を話せるバイリンガル都市です。多様なルーツをもった人々が共生している調和のとれた国際都市でもあります。モントリオール大学の派遣留学では、基本的に秋学期に大学付属のフランス語学校に通って、集中的にフランス語を学びます。そして冬学期からは、現地の学生に混ざって自分が希望する専門の授業を受けます。

留学は、自分とは異なる文化的背景をもつ多くの人々に出会い、新しい価値観を見出す機会、及び自己、日本文化を見つめ直す機会になると思っています。加えて、語学力を高めれば、世界中の人との円滑な意思疎通が可能になり、自分の世界が一気に広がります。私は留学に行ったら後悔したという人に会ったことがありません。金沢大学の奨学金制度は非常に充実しているので、是非在学中の留学を前向きに考えてみてください。



トゥールーズ市庁舎とキャピトル広場

●オルレアン大学夏期フランス語研修



オルレアン大学のキャンパス

パリの南、ロワール川の右岸に開けたオルレアンは英仏百年戦争時にジャンヌ・ダルクによって解放されたことで有名です。本学では、9月初旬から3週間、歴史的な街並みの残るこの町のオルレアン大学フランス語学院で夏期語学研修を実施しています。研修コースには、発音、会話、フランス文化の授業に加え、ロワール川流域の古城を訪ねる遠足等も含まれています。個人負担費用は、例年、参加費、航空運賃にお小遣いを含めて45～50万円程度です。

この研修のメリットとしては、●事前指導などの教員のサポートがある、●学生が一人ずつホストファミリーに滞在するホームステイである、●日本語を勉強しているフランス人学生と交流できる、●オルレアンはパリまで急行で約1時間の距離なので、週末にはパリ観光も楽しめる、などが挙げられます。とりわけ、フランス語に加えて日常文化も学べるホームステイは、毎年、多くの参加者に高く評価されています。

●参加者からのメッセージ

人文学類3年 我満 千恵

「この研修に参加するなんて言わなければ良かった…」学校の授業以外でフランス語の練習など全くしていない上に初海外。実際にフランス人とフランス語で会話できるのか不安でした。しかし実際にお世話になるホストファミリーに会ってみると、そんな不安もなくなりました。

彼らは日本人学生の受け入れに慣れていて、私の不慣れたフランス語もじっくり理解しようとしてくれました。

週末にはパリをはじめとした様々な土地を旅行したり、ホストファミリーと出かけたり、放課後には友人と街で遊んだり、とても充実した研修でした。大学での授業も、一緒に研修した仲間とともに受けたので、とても楽しく有意義な時間になりました。

異文化に触れて驚くことも多々ありましたが、オルレアンの美しい風景や美味しい食事に囲まれ、素晴らしい1か月でした。「この研修に参加して良かった…!」

国際学類3年 原 那月

私はこの語学研修で自分の視野を大きく広げることができましたし、ホームステイを通じてフランス社会やその文化、生活を肌で体感できたことは自分の中の財産となりました。具体的には滞在中、私はホストファミリーの友人達50人程が集まるパーティーに参加して、多くのフランス人と交流して仲良くなったり、狩猟に連れていってもらい、一匹のイノシシをみんなで捕らえたりするなど他ではできない貴重な体験を数多くすることができました。

もちろん語学能力もオルレアンでの授業や普段の生活で大幅に向上し、特に自分の発音がホストファミリーに通じた時の喜びは大きいものでした。フランスでの生活は毎日が刺激的でしたが、その中に飛び込むことは自分を成長させてくれる一歩となります。一か月間もホームステイをするという経験はなかなかできないのでみなさんにはこのチャンスをぜひ生かして欲しいです!



学食もフルコース

Добро пожаловать в мир русского языка!

●ロシア語の世界にようこそ!

外国語やグローバル化といえば誰でもまずは英語のことを考えますし、身近な外国といえば韓国や中国が思い浮かびますが、日本そして特に金沢から見て地理的にいちばん近い外国の一つは、じつはロシアです! 海の向こうの対岸はナホトカやウラジオストクですね。

そんなに近くても、みなさんにとってロシアはなじみのうすい国かもしれません。しかしまさにそのような未知のものにこそ、もっと注視し探求してみる価値があるのではないのでしょうか。現在のロシアでは、みなさんと同じくソ連崩壊後に生まれた世代が社会で活躍しはじめ、ヨーロッパとアジアのどちらでもあり、同時にそのどちらでもない文化を継承・更新しつつあります。ダイナミックに歴史の変容を遂げてきたロシアは、潜在力のある国です。大学に入学したばかりのみなさんにはぜひ、未知の地域の未知の言語に挑戦して、新しい世界を切り開いていってほしいと思います。



サンクト・ペテルブルグ市街。看板のキリル文字が見えますか?

●なぜロシア語?

ロシア語の母語話者は約1億4千万人で、これはヨーロッパ最大、世界では8番目に多い人数です。またロシア語は、国連の公用語であるだけでなく、宇宙でも! 公用語です。ソ連時代から、宇宙開発先進国であるロシアの言語は、理系の学生が率先して学ぶ外国語でした。そしてもちろん、文系の伝統もあります。日本の明治期の言文一致運動では、ロシア文学からの翻訳作業が重要な役割を果たしました。文学といえば、日本人に大きな影響を与えつつけている大作家ドストエフスキーやトルストイがいますね。

またソ連解体後から、日本企業は、天然資源が豊かで消費市場としての可能性ももつロシアに進出し、ビジネスでロシア語を学ぶ人も増えてきました。石川県や金沢市などの地方自治体も、ロシアとの交流を積極的に進めています。もし北陸地方で公務員として就職するならば、ロシア語の能力はきっと強みになります。

というわけで、じつはロシア語は、これまでも、そしてこれからも、日本人の身近にある言語です。特に現在、金沢大学はロシア各地の大学との交流に力を入れています。ロシア人学生がキャンパスを訪れる機会が増えていきますし、みなさん自身が現地に行くチャンスも以前より多く提供されています。フィギュアスケート選手のニュースなどからご存知かもしれませんが、ロシア人はとても親日的で、日本の文化や社会にたいへん興味をもっています。隣人の存在を意識して、将来本当にロシア語で交流する機会があるかもと考えながら、ロシア語の世界に足を踏み入れてみてください。

●文字について

英語やフランス語など、西ヨーロッパの諸言語では、ローマ字が使われていますね。それに対して、ロシア語は、「キリル文字」を使います。キリル文字の基礎は、ギリシア正教(キリスト教の一分流)の伝導のため、ギリシア文字をもとにつくられました。ギリシア文字のいくつか—— ϕ や π など——は、数学にも出てきますね。

ロシア語を学ぶ第一歩は、まずこのキリル文字の読み書きです。多くの字がローマ字と対応していますから、意外と簡単です。A, O, M, K, Tはそれぞれ、ローマ字のA, O, M, K, Tに対応しています。ギリシア文字φからできたキリル文字Фはローマ字のFにあたり、πから生まれたΠはローマ字のPにあたります。それから、Nがひっくり返ったようなИ(イー)、Rがひっくり返ったようなЯ(ヤー)など、ローマ字を書きまちがえたような文字も。またローマ字のNに対応するキリル文字はНです(これは少しまぎらわしいかな?)。顔文字に類出するДはローマ字のDに相当します。

うまく使えこなせたら、他の人にはわからない暗号みたいで、ちょっとかっこよいでしょう? 「日本」はЯпония、「金沢」はКанадзаваとなります。ロシア語のYes, Noは、Да(ダー)とНет(ニェット)です。ではもうТокио、Киото、кафе、математикаもなんとなく読めますね?



民族衣装で春を迎えるお祭りに集まった人々(カザン)

●文法について

文字が終わったら、いよいよ文法ですね。文法的に見ると、ロシア語はとても体系立った言語だと言えるでしょう。とくに名詞などが体系的に変化します(文法用語で「格変化」といいます)。

でも、わからないでください! これは非常に整合性のある秩序で、その秩序がわかったらすっきりします。そして重要なのは、この体系がじつはヨーロッパの諸言語に共通するしくみだということ!

「格変化」とは要するに、日本語で「てにをは」を使うのに似ていて、英語でいえばI(私)がme(私)に変化するということ。格変化の「格」とは、英語にでてくる目的格の「格」のことですね。「日本がЯпония」が「日本をЯпонию」に変化するのは。この格変化は、ほとんどのスラヴ語(ロシア語をはじめ、チェコ語、ポーランド語など多数)のみならず、ドイツ語やフィンランド語などにありますし、またギリシア語・ラテン語というヨーロッパの古典言語にもあります。英語やフランス語などでは、Iやmeなどの代名詞を除いてこの「格変化」は退化しましたが、古い英語やフランス語にはありました。

つまり、ロシア語のしくみがわかれば、ヨーロッパの他の言語のしくみや過去の姿をも知ることができるので、のちにどんな言語と出会っても平気です(というわけで、特にロシア語と同族の言語が話されるチェコやポーランドへの留学を考えている人は、ぜひロシア語を履修してくださいね)。

大学に入って、人とちょっと違うことをしてみたい方、そうじゃなくて、ごくふつうに新しい言語をゼロから学んでみたい方ももちろん、大歓迎です。お待ちしております。

●協定校への派遣留学

ロシア語圏の協定校は、カザン連邦大学と極東連邦大学です。カザン連邦大学は、ロシア西部を流れる大河ヴォルガ河畔にあります。ロシアで二番目に古い



カザン・クレムリン(世界遺産)

イスラム教のモスクとロシア正教の聖堂が共存しています

名門大学で、トルストイやレーニンもここで学びました。一方、ロシア最後の皇帝ニコライ二世が開設した極東連邦大学は、日本に近いウラジオストクにあり、アジアとの連携を重視しています。こちらも、極東地域の学術拠点となるレベルの高い総合大学です。以下、両大学への留学経験者からのメッセージです。

2017年度国際学類卒業 長島 この実
(2015年度留学)



カザン留学中、友人たちと

私が留学したタタールスタン共和国の首都カザンは、モスクワから約800km東に位置するキリスト教とイスラム教が共存するユニークな街です。

ロシアは寒い!というイメージがありますが、実際にカザンでも真冬には-30度になりました。この位の気温になるともはや寒いではなく痛い、という感覚になります。日照時間も短く朝8時半ごろようやく昇った太陽は3時にはもう沈み始めてしまいますが、反対に夏になると午前2時半に空は明るくなり夜は10時近くまで日は沈みません。これも緯度の高いロシアならではの体験かなと思います。

大学では、文法やТРКИ (ロシア語検定試験) 対策、手紙の書き方といったロシア語の授業が毎日みっちりあるほか、先生の案内で市内の名所を巡ることもありました。クラスメイトと助け合いながら勉強した結果、帰国前に受けたТРКИで第1レベル (CEFR B1) に合格することができました。

ロシア人は皆素朴で温かく、仲良くなると家族のように接してくれます。(教科書には載っていないことを知るのも友達からです!) 休日には友人とロシアやタタールのお祭

りにでかけたり、森やお隣の共和国に行くことも。ロシア留学での経験と友人は大切な宝物です。美しい文化や自然 (そしておいしい伝統料理!)、魅力がいっぱいのロシアにあなたも行ってみませんか? Поехали в Россию!

国際学類4年 中島 綾香
(2017年度留学)



カザン留学中、友人たちと

日本で普段生活をしていてロシアに関して見聞きするのは政治のニュースくらいで、その他のイメージと言えば、寒い・ピロシキ・マトリョーシカくらい、という人も多いのではないかと思います。私はそうで、知らない部分が多いからこそ自分の目で本当のロシアを見てみたかった、というのも留学を決意した理由の一つです。

実際に留学をして始めのうちは、街でロシア語しか通じない、日本ではあり得ないような珍事が度々起こるなど、たいへんな生活でしたが、逆に、困っている時に知らない者同士なのにこんなにも我が事のように助けてくれるのか、と感動させられることも多くありました。生活に慣れてくると、休日はロシア人の友人と買い物や食事、公園での散歩に加え、日本では全く行かなかった美術館やバレエ鑑賞にも何度も足を運びました。また一人でふらふらと街を歩いていて訪れた市場や教会のおばちゃんやおじちゃん、違う街へ旅行に向かう寝台列車で隣になった人達とお話をしたりもして、人々の温かさに触れました。

留学をしてロシアは私にとってとても親しみのある国となりました。ですがロシアだけでなく、留学したカザンというロシア正教とイスラム教の共存する場所の土地

柄やロシア語が通じる地域の広範性から、中央アジアからコーカサス、バルト海沿岸や東欧諸国まで、以前よりも身近に、魅力的に感じるようになりました。それによってそれ以外の様々な文化にも興味が湧き始めました。ロシア語を学び始めたことが、こんなにも多くの出会いや経験、変化をもたらすとは自分でも想像していませんでしたが、今はこの選択をしてよかったと心から思っています。

2017年度国際学類卒業 小泉 愛佳
(2015年度留学)



船から眺めるウラジオストク

極東連邦大学は、ウラジオストクのルースキー島という小さな島にある大学です。数年前にAPECの会議場として建設されたこの大学は、今でも重要な会議などで使われており、整備が行き届いています。また、大学は美しい湾に面しており、冬には寮の部屋から凍った海を眺めることもできます。

授業は、文法や会話など1日2コマあり、クラスはたいいてい日本人・中国人・韓国人の学生で構成されています。初めのうちは先生の指示が理解できなかったり、上手く質問できなかつたりと落ち込むこともありますが、2か月もして言葉に慣れると今度は授業を楽しめるようになります。授業の予習復習には時間がかかりますが、それでも意外と時間に余裕ができるので、私は、日本語をロシア人に教えるバイトや音楽サークル、ランゲージ・エクスチェンジなどで放課後を過ごしました。ちなみに学内には合気道や柔道のサークルがあるので、武道好きの方におすすめの大学です。また、街へ買い物に出掛けるだけでもロシアの言葉や文化についての新たな発見があり、毎日楽しく過ごせました。

ロシアの文学や芸術、歴史などに詳しいわけではなく、なんとなく選んだロシア語でしたが、金大や留学先での4年間のロシア語学習を通していつの間にかロシアに心惹かれていました。全く知らない地域の言葉にトライするのも面白いと思います!!

●極東連邦大学サマースクール

毎年8月に極東連邦大学(ウラジオストク)でサマースクールが開かれます。体験者の声をどうぞ。

国際学類4年 高峰 稜太

ウラジオストクは極東の中心都市で、成田空港から直行便で2時間半ほどです。また極東連邦大学は100年以上の歴史をもち、約4万人の学生が在籍しています。キャンパスの前は海になっているので、夏は家族連れでにぎわいます。サマースクールは3週間の日程で行われました。午前中はロシア語の文法とコミュニケーションの授業を2コマ、午後はキリル文字の習字や、ダンス体験、陶器づくりなどロシア文化体験の授業が行われました。また週末には市内観光や、シベリア鉄道に乗ってハバロフスクへ旅行に行くこともありました。私はその後ロシアへ派遣留学しましたが、このウラジオストクでのプログラムはその準備としてとても有意義でした。いきなり10か月の留学に不安がある方は参加することをお勧めします。もちろんまだそこまで考えていない方にとっても、実際に生活することでロシアという国を身近に感じることができ、これからのロシア語学習に役立つはずです。



ボルシチ、そばの実、ピーツのサラダなどのロシア料理

@極東連邦大学学食

中国語をはじめましょう！

私たちが学ぶ中国語(普通話)

日本の26倍、ほぼヨーロッパ全土に匹敵する国土をもつ中国。13億を超える人々が住む中国。56を数える多民族から成る中国。その中国で使用される言語が一様であるはずありません。実にさまざまな方言が使われています。そうした地域方言も中国語の一つですが、私たちが勉強する中国語は“普通話”(プートンホア)と呼ばれる共通語です。



ご存じ 天安門広場

また、中国語のことを“漢語”ともいいます。これは中国人の約92%を占める「漢民族の言語」という意味です。しかし、等しく“漢語”といっても、たとえば北京語しか話せない人と広東語しか話せない人との間では、通訳を介さないと会話が成り立たないほどの相違があります。それはたいへん不便なことから、中国では学校教育等を通じて“普通話”の普及を推進してきました。そのため現在では多くの中国人が普通話話すようになってきました。もっとも、同じ普通話でも地域差が存在することは否定できませんが。

簡略化された文字(簡体字)

中国語で使用される文字が漢字であることは、今も昔も変わりありません。ただし、その字体には大きな違いがあります。かつては“繁体字”と呼ばれる画数の多い漢字が使用されていましたが、現代中国語で使われるのは“簡体字”という略字体です。簡体字の多くは、“体”(體)や“国”(國)のように日本語の漢字と共通します。しかし、異なるものも少なくありません。“儿”を見て、「そんな部首(にんにょう)があったな」と気づいた人はきっと漢字検定で好い成績を上げることができるでしょう。でも、現代中国語では、これは“兒”の簡体字として登場します。“儿童”は児童です。

また、もとは別の文字を利用して簡体字とする場合もあって厄介です。“飞机”は決して「飛ぶ机」ではありません。机が飛び交ったら、オチオチ授業をしてられません。“机”は「機」の簡体字で、飛行機の意味です。こうした簡体字が正式の字体であり、国家間の条約、ビジネスの契約書で使われるのです。

日本語と異なる漢字の意味

漢字を使用する中国語は、私たち日本人にとって親しみやすい言葉でしょう。“我是学生”を見て、「私は学生です」の意味だろうと推測することはさほど困難ではありません。でも、そこにオトシアナがあります。“娘”から若い女性、“老婆”から老いた女性を連想してはダメ。前者は「お母さん」、後者は「女房」の意味です。顔を洗いたくなって、筆談で何とかなると思い、“湯”と書いて示すと、得体の知れない「スープ」が出てきて面食らうことになります。簡体字の問題でもあります。“吃面”は「面食い」ではなく、「麵食い」です。このように漢字の意味が分かるが故に誤解する場合も少なくありません。

ローマ字で表す発音(ピンイン)

中国語にかぎらず、外国語の学習で最も困難を感じるのは発音ではないでしょうか。それはまた逆に発音をマスターすれば、外国語の学習が楽しくなることを意味しているでしょう。特にむずかしいとされる中国の発音ですから、それをマスターした喜びは他の言語の比ではないでしょう。

さて、私たち外国人が中国語の発音を勉強するときに用いるのが“ピンイン”というローマ字表記です。たとえば“飞机”は‘feiji’という発音になります(ピンインの上に付けた記号は声調記号といい、音の高低昇降を示します)。

発音の勉強とは、声調を含むピンインの発音のしかたを学習することにほかなりません。漢字は1字1音節で、普通話には400余りの音節があります。むろん400余りの音節を1つ1つ覚えなければならないわけではありません。一定の体系を有していますから、覚えるべき事柄はそれほど多くありません。とはいえ、初めて習う言葉ですから、さまざまな困難を感じることもあると思います。それを乗り越えたとき、一衣帯水の隣国の友人たちと語り合うことができるのです。



湖南省鳳凰県の風景



世界遺産 黄龍

辞書・参考書・語学研修・留学など

中学・高校時代の英語学習に辞書が欠かせなかったように、新しい言語を学ぶ時には辞書が必要となります。中国語の辞書は何種類もあり、授業担当の先生によってお勧めが異なるかもしれませんが、一般的に良い辞書とされているのは以下の通りです。

『はじめての中国語学習辞典』朝日出版社 ¥3,024

『プログレッシブ中国語辞典』小学館 ¥4,104

『東方中国語辞典』東方書店 ¥5,400

『中日辞典』小学館 ¥8,100

『講談社中日辞典』講談社 ¥8,208

電子辞書は各社が出しており、種類も豊富です。生協でも売っているので、自分で手に取って選びましょう。

参考書はとりえず授業には必要ありませんが、やる気のある人は自習用として『WHY?にこたえるはじめての中国語の文法書』(相原茂他著 同人社 ¥2,700)がおすすめです。

検定試験には中国語検定試験と漢語水平考試験

HSKがあります。中国語検定は年に3回6・11・3月に行なわれ、金沢大学でも受験ができます。金沢大学からも多くの学生が受験し、毎年合格者が出ています。HSKは中国の教育部が主催で、日本では年に6回3・6・7・9・10・12月に行なわれています。

また、金沢大学は2年生以上を対象に語学研修を実施しています。中国の大学で中国語のブラッシュアップを図りたい人は参加してみてください。協定校には北京師範大学、蘇州大学などがあり、毎年何人もの上級生が留学しています。留学を目標にして勉強するのも良いかもしれません。



青島の風景

先輩からのメッセージ

(二年生) × (理系) → 中国語?

機械工学類3年 木村 聡志

僕は二年生になってから中国語を勉強し始めました。理系なので、第二外国語は必修ではなかったのですが、それでも勉強しようと思ったきっかけが大学一年生の一年間のなかにありました。それは、アジアオセアニア地域の人たちと一緒に参加したプログラムを通して中華系を含む多くの友人ができたことです。彼ら彼女らは普段日本語を勉強していたので、その時のコミュニケーション手段は日本語でした。ある台湾のメンバーには特に、「～って中国語でどう言うの?」

「○○って言うんだよ!」と、たくさん教えてもらいました。日本語で。こうしているうちに、「僕は、この人と中国語で話してみたいんじゃないか?」と思うようになりました。このプログラムへ参加した後に、台湾に旅行したことも中国語を勉強することを後押ししました。

このように、僕は「必修だから勉強しなければいけない」からではなく、「友人とコミュニケーションをとるために勉強したい」ということが動機なんです。どんな科目を勉強するにせよ、自分が納得できる動機を持っていると続けることができます。もちろん、僕も専門科目の勉強が忙しくて、正直つらいと思うこともあります。それでも揺らがない動機があるので、留学生の友達を作って教えもらったり、自分で中国語検定の勉強をしたりして補っています。

受験勉強が終わった直後で、新しい勉強を始めるのは大変かもしれません。でも、一步踏み出せば新しい世界が待っていますよ。



台湾故宫博物院の白菜と肉

中国語を選択した4年前の私、正解

経済学類4年 松崎 桜子

中学生の時、担任の英語の先生が、中国語で自己紹介したことが、ずっと頭の片隅に残っていました。大学入学後、必修の初習言語を選択する時に、そのことをふと思い出し、中国語を選ぶことにしました。これは、以降の私の大学生活における重要な選択になりました。

中国語Aの授業を履修して、中国語を学び始めると、学べば学ぶほど楽しいと感じ、もっと学びたい、



上海の象徴テレビ塔

身につけたいと思うようになりました。一年生の春休みに台湾での語学研修に参加し、二年生以降も中国語の授業を継続して履修しました。そして、三年生の後期から約10カ月間中国に派遣留学に行きました。派遣留学はとても良い経験になりました。留学を終えた今も学び続けています。すっかり中国語及び中国に魅了されてしまいました。

中国語は日本人にとって、とても学びやすい言語だと思います。漢字をすでに知っているという点で、とても有利になります。発音や聞き取りは難しいですが、文法は複雑でなく、覚えやすいと思います。

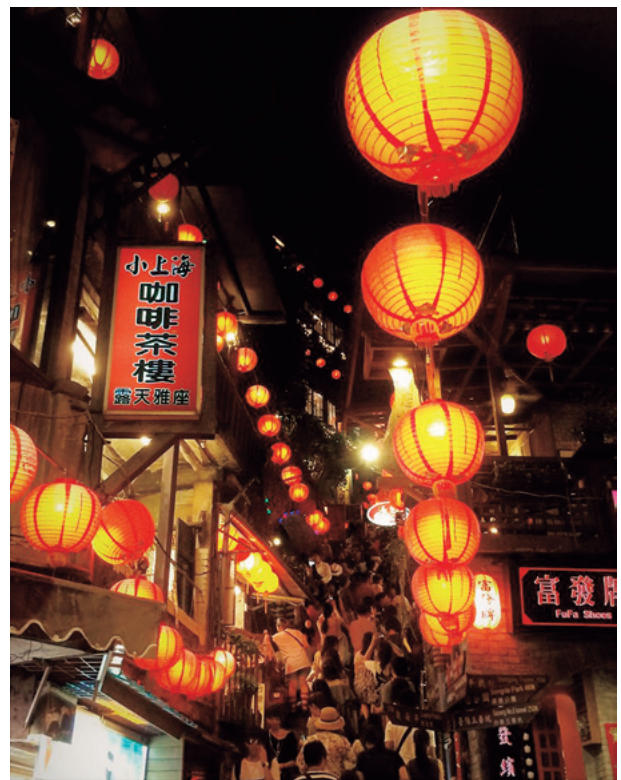
また、金沢大学には、二年生以降も継続して中国語を学び続けられるような授業体系が整っていると感じます。授業数は豊富ですし、内容も充実したものが多いです。さらに、希望すれば、語学研修や派遣留学に参加することも可能です。

これから始まる学生生活4年間は、長いようで、本当にあっという間です。充実した学生生活を送るために、中国語を学んでみるのも、意外にありかもしれませんよ。

さあ、はじめましょう！

日中両国の間には、領土をめぐり、歴史認識をめぐり、多くの難題が存在しています。しかし、私たちが中国製品なしで生活できないように、日本製品は着実に中国の人々の生活に浸透しています。両国の密接な関係は、今後深まりこそすれ、衰えることはないと考えられます。関係の深化にともない、人の交流も盛んになっています。金沢大学を例にとれば、海外からの留学生の約半数は中国人留学生です。みなさんもキャンパスのあちこちで中国語を耳にすることでしょう。

みなさんは大学生活を送る中で、そして卒業後の社会生活を送る中で、きっと「中国語ができたらなあ」と思われることでしょう。その基礎づくりとして中国語を履修してみませんか。



台湾・九份の夜景

朝鮮語の魅力と学び方

世界記録遺産に登録されたハングル文字記録本

世界で使用されている文字は、約400個あると言われています。ほとんどの文字は基本的に絵から始まっていますが、これを象形文字といいます。この象形文字が発展して表義文字になります。たとえば、中国の漢字の紀元は象形文字の甲骨文字ですが、これは亀の背中の皮や動物の骨に記録を残したものが今日の漢字に発展しました。また、ローマ字のアルファベットも象形文字から始まり、現在のような表音文字に発展したものです。たとえば、Aは牛を、Bは家を表す絵から始まったと言われています。

このようにほとんどの文字は絵文字から始まり、それが発展して今日の文字として定着するようになりました。しかし朝鮮語で使われているハングルは、1443年に人為的に作り出された文字です。

朝鮮王朝時代の世宗大王（在位：1418～1450年）は、朝鮮人のための文字を作るため学者たちを集め研究させました。長年の研究の結果、1443年にハングル文字が作られ、3年間の実験期間を経て、1446年に「訓民正音」という名で公表されました。「訓民正音」とは、「民を教える正しい文字」という意味です。現在は「大いなる文字」という意味の한글ハングルという名前と呼ばれています。

現在、ハングル文字の制作動機や文字の原理などを記録したものが残っていますが、その記録本が、1997年、ユネスコの世界記録遺産に登録されました。



韓国の象徴 トラとカササギ

ハングル制定後の文字生活

朝鮮ではハングル文字が制定されたのち、漢字とハングルを併用する文字生活が営まれました。しかし、漢字だけを用いて文章を書く場合には、中国式の漢文で表現しました。当時、漢字は「真書」と呼ばれ、貴族層の男性は漢文を好んで使用しました。それに対し、ハングルは「^{おんむん}諺文」と呼ばれ、おもに貴族層の女性や民間で使われました。女性たちによる優れたハングル文学作品が今も数多く残っています。

19世紀後半、西洋列強や日本の侵略で朝鮮王朝の存立が危ぶまれ、自国を守る気運が高まる中、ハングルは自国の文字として強く意識されるようになりました。そして、ハングルを「国文」として位置付けました。1910年、韓国が日本に併合され、日本語強要とともに朝鮮語排除が始まりましたが、それに抵抗して朝鮮語を守るための運動や研究が活発に行われました。その過程で한글という名称が生まれました。

朝鮮語の特徴と魅力

ハングルは表音文字ではあるが、他の文字と同じく象形の原理によって作られました。ハングル文字は子音字と母音字からなっていますが、子音字は発音時の発音器官すなわち、喉や口、舌などの形を表したものです。たとえば、ㄱ[k]とㄴ[n]は、音を出すさい舌が曲がる形を、ㄷ[s]は歯、ㅁ[m]は口、ㅇ[n]は咽の形をそれぞれ表したものです。その他の子音字はこれらの子音に線を加えて作られました。

母音字は基本母音になるものが3つあります。すなわち、ㅏ、ㅑ、ㅣですが、それはそれぞれ天(ㅏ)、地(ㅑ)、人(ㅣ)を表したものです。そして、それを組み合わせてさまざまな母音字を作り出しています。たとえば、ㅏ(a, ア)、ㅑ(ㅑ, ヤ)、ㅓ(o, オ)、ㅕ(jo, ヨ)、ㅜ(u, ウ)、ㅠ(u, ユ)などです。

世宗大王は科学と哲学の原理が文字に反映されな



伝統舞踊のプチェチュム

ければならないと考えましたので、その結果、今日のようなハングル文字が誕生しました。

日本語と似ている朝鮮語

ハングルは、一文字が一音に対応する表音文字です。そして音節文字（まとまりとして発音される最小の単位）には、ふつう核となる母音があり、その前後に子音がきます。音節文字の作り方は2通りあります。1つは「子音字+母音字」からなり、もう1つは「子音字+母音字+子音字」からなるものです。たとえば、ㄴ(n) + ㅏ(a) = ㅏ(na) や、ㄴ(n) + ㅏ(a) + ㅁ(m) = ㅏ(nam) のような文字を作ることができます。

日本の仮名文字は子音と母音の区別がなく、発音はほとんど母音で終わりますが、朝鮮語の場合、子音で終わるものがたくさんあります。たとえば、すでに例示した、ㅏ(nam) のようなものです。

ハングルは、基本音素である子音14個と母音10個で成り立っていて、その組み合わせで音節文字を表します。ハングルの特徴は、文字の構成法にもあります。基本音素を単純に横とか縦に並べるのではなく、音節単位に構成したうえで、それを左右・上下に組み合わせます。

文法的には日本語と非常に近く、語順はほとんど同じで、テニヲハもあるし、語尾変化も似ています。また、日本語のなかには漢語がたくさん入っていますが、朝鮮語の場合も同様です。6-7割が漢語で、3-4割が固有語という調査結果もあります。日常生活のなかでは、固有語がもっと使われていますが、新聞や専門書では

漢語の比率が高くなります。一例を挙げてみましょう。

私	は	毎日	放課	後	図書館	で
나	는	매일	방과	후	도서관	에서
ナ	ヌン	メイル	バンガァ	フ	トソグワン	エソ
勉強 を して いる。						
공부	를	하고	있다.			
コンブ	ルル	ハゴ	イッタ			

楽しみながら学ぶ方法

ひとつの言語をマスターするには、それなりに時間をさいてこつこつ勉強することが肝心です。そして諦めず、長く勉強するためには、おもしろく、楽しく勉強する方法をそれぞれみつけることが重要です。朝鮮語にかんしていえば、韓流ブームで映画やドラマなどがテレビを通じて見られるようになっていきます。また、書店には韓国関連の雑誌がたくさん並んでいます。韓国関連の雑誌や本などを読み、おもしろいことを発見してください。興味をもつこと、好きになること、それこそ言葉の勉強にはずみがつき、また途中で諦めずに長く勉強できるコツなのです。近くの書店に立ち寄り、雑誌を手にしてめくってみましょう。興味を引く内容が載っていれば、それを買って隅々まで読みながら、言葉はもちろん、文化なども勉強したらよいでしょう。

現在、金沢大学には韓国の留学生が大勢います。彼らと交流することで、韓国についてさまざまな情報が得られます。友だちになってお互いに言葉の勉強をすることもできます。積極的に留学生と交流することをお奨めします。

身近に感じる朝鮮語

「韓国と近づこう!」

2016年度卒業生 福田 真優

私はもともと韓国に興味を持っており、高校の時から

ら「国際学類に合格して朝鮮語を勉強し、韓国に留学する」と決めていました。入学直後は、就職のことを考えて中国語にしたほうが良いのかと迷いもしましたが、高校時代から抱いている気持ちと目標を大切にしたい、好きなことだからずっと続けられると思い、朝鮮語を選択しました。

朝鮮語には、文法など日本語との類似点が非常に多く見られます。特に漢字語という漢字で表現可能な単語は、いったんコツを掴むと初めて見た単語であっても意味が予測しやすくなり、語彙力がぐんと伸びます。私の友人の中にも、第2言語は別の言語で、自分で朝鮮語を勉強して専門の授業を履修しているという学生が何人かいるのですが、朝鮮語はそれぐらい日本人にとって勉強しやすい言語と言えます。大学の授業ももちろんですが、音楽やドラマなどもたくさん放出されているため、気軽に朝鮮語に触れられるのも利点でしょう。それまで何気なく聞いていた曲の歌詞が聞き取れたときはとても嬉しいですよ（笑）。

韓国は、日本の隣国ですが、決して良いとは言えない国際関係や両国民の考えなどから「近くて遠い国」と言われることがあります。しかし、私の留学中には、友人から見知らぬおじさんまで多くの韓国人が親切にしてくれ、日本からは韓国に興味を持つ友人や「日本から出たくない」と言っていた家族までが韓国に来てくれました。K-POPが好きだから、好きなドラマがあるから、簡単そうだから、友達と同じ授業が良かったから、なんとなく…。どんなきっかけであっても、多くの人に朝鮮語に触れ、韓国に触れ、韓国と近づいてほしいと願っています。初習言語に迷っているそこのあなた、ぜひ朝鮮語を履修してみたいかかがでしょうか？



カラフルな箱をおみやげにいかが？



韓国料理の数々。おいしそう。

「英語と朝鮮語を学んでトリリンガル」

2016年度卒業生 佐々木 千穂

私は、2015年7月26日～8月15日まで3週間、仁荷大学でのサマースクールに参加しました。様々な国からきている留学生との交流、大学での授業や文化体験、寮でのルームシェアなど多くの素晴らしい体験ができました。

一日に3コマ授業があり、(午前に2つ、午後に1つ)2種類の授業をとることができました。経済や政治、工学、文化など多様な授業が英語で開講されていました。これは韓国語ができなくても韓国という国について学びたい人や、将来英語での留学を考えているひとにとっても最初のステップとなるようなものだと思います。

しかし、今回の渡航で私自身の目標は韓国語のスキルを向上させることであつたので、韓国語に関する授業を2つ取りました。一つ目は中級の韓国語のクラスです。こちらは韓国語による授業で、ついていくのは簡単ではありませんでした。しかし先生が素敵で、全体のレベルを見ながら進めてくださり、時に英語、そして日本語や中国語でも解説してくださって理解できることが多々ありました。クラスのメンバーの雰囲気もアットホームで、いつでも質問できる環境にあり、みんなに刺激されながらがんばれたのはとてもよかつたと思います。授業は仁荷大学でつくられたテキストを使って、会話、作文、読解など総合的な力をのばすような内容でした。

私が一番嬉しかったのは、クラスメイトとは授業中も、その後のランチタイムも韓国語で話すという機会

が得られたことです。目的が単に専門を英語で学ぶという留学生が多い中で、韓国語が共通語となるのはこのクラスの友達が初めてでした。ネイティブと話すのとは違った練習ができたこと、また自分と同じように韓国語が好きで話せるようになりたいと思っている友達ができたことは大きな収穫でした。

二つ目のドラマをみてスクリプトから学ぶクラスでは、生活のなかで実際に使いそうな、教科書とはまた違った韓国語を学ぶことができました。しかし英語を通して韓国語を学ぶことの難しさも同時に感じました。授業のほかには韓国の文化体験に関する三つのワークショップが開かれ、もちを使った韓国のお菓子を作ったり、K-popの振付師にダンスを教えていただいたり、韓服を着せてもらったりしました。

このように、仁荷大学でのサマーコースの魅力は英語と韓国語の両方を使う機会が得られるということであつたと思います。また、アジアからの個性的な留学生が多く、韓国だけではない様々な文化に触れる機会があつたのも楽しかったです。

私にとって、この短期留学はこれまで机の上で学んできた韓国語を、生活の中で使うという非常に意義のある経験でした。私が勉強してきたことの力試しでもあります。やはり実際に使ってみることが一番楽しくて、韓国語を学ぶことのおもしろさを再確認できた期間でした。私の韓国語のレベルはまだまだですがこの3週間での伸びは大きかつたと思います。そして自分の弱い部分を知ることができたのでこれからの勉強にまた役立てていきたいと考えています。



民俗色豊かなお面

「韓国語を学んで」

2017年度卒業生 中橋 朋美

私は大学に来て初めて韓国語を勉強し始め、大学4年間の授業やプログラムを通して今では韓国語の日常会話を理解できるようになりました。韓国語を勉強し始めたのはKPOPが好きだというささいな理由でしたが、週に1、2回の授業を履修し習慣的に韓国語に触れることができたのが、上達できた理由だと考えています。私の専門は社会学で韓国語とは関りが薄いですが、卒業単位の専門科目として朝鮮語を履修することもできました。また、大学2年生時には漢陽大学の3週間のサマースクール、4年時には釜山の東亜大学の2週間の文化体験プログラムに参加しました。ソウルの漢陽大学へ行った際には初めての韓国だったため食事や言葉で苦労が多かつたですが、のちに現地ですべての韓国人の友人が金沢観光に訪れてくれて案内することがあり非常に嬉しかつたです。また、東亜大学では現地の学生が日本人の私たちを一友人として迎え入れてくれ、日韓関わらずに、とても濃い友情関係を築くことができました。これらの短期の留学は、現地の文化や語学に触れるだけでなく、たくさんの人間関係を生んでくれる機会となり、他大学の韓国語を学ぶ学生と出会い刺激を受ける機会になってくれると思います。金沢大学ではこのようなプログラムが韓国に限らずたくさんあるので勇気をもって申し込んでみてください。

韓国語を勉強して思いがけず多くの人と出会い、価値観が広がり、自分の人生の肥やしになつたと実感しています。韓国に限らず外国の文化や生活に触れたいと考えるならば、語学はやはりあつた方が自信にもなりますし、より深く知ることができると思います。そのためにも第2言語に触れられる学生時代の時間を大切にしてみてください。自身の好きなものや興味のある分野に打ち込める時間がある学生生活だからこそ、恐れずにどんどん体験してしてみてください。

意外と身近な西洋古典語

西洋古典語とは？

古典ギリシア語と古典ラテン語を総称して、西洋古典語といいます。西洋古典語は文字通り、西洋の古典古代、つまり古代ギリシア（紀元前8世紀から4世紀ころ）と古代ローマ（紀元前2世紀から紀元後3世紀ころ）で用いられた言語です。西洋の歴史は古代ギリシアに始まったとされています。ギリシア・ローマの文化は、その後のヨーロッパ文明の源流として、人文学、社会科学、自然科学などのあらゆる分野に大きな影響を与えました。

たとえばイギリス文学の最高峰ともいべきシェークスピアは、ローマ文学の影響を強く受けました。『ジュリアス・シーザー』や『夏の夜の夢』など、ローマ文学との関わりの深い戯曲がいくつもあります。フランス文学やドイツ文学でも同様に、ギリシア・ローマの知識がなくては理解出来ない作品が数多くあります。ヨーロッパ文学を深く理解するためには、ギリシア語やラテン語の知識が必要です。

社会科学の分野では、紀元前5世紀頃、「デーモクラティアー」（民主主義）という政治形態を人類史上初めて考え出し、実践したギリシアの政治制度、あるいは近代の法律体系の基礎となったローマ法など有名です。プラトンやキケロの国家論は、現代の我々にも大きな示唆を与えてくれます。これらの作品は、2000年以上前に書かれたとは到底思えないほど、今日的な意味をもっているのです。

自然科学の分野でも、古代ギリシアは近代の科学発展の基礎を築きました。タレスは紀元前585年の日蝕を予言したといわれています。望遠鏡もない時代に、どうしてそのようなことができたのでしょうか。イオニア地方（現トルコ西端）に花開いた自然哲学は、魔術の世界から人々を解放し、自らの思索と観察によって世界を眺めようとしていました。あらゆるものに向けられたギリシア人の好奇心と批判的精神が、今日の科学の出発点となったのです。

このようにギリシア・ローマの文化は、今日の私た

ちの文化の基礎となっています。ですから、ヨーロッパの文学・哲学・言語・歴史に関心のある人、あるいは医学、薬学、科学史などを学ぼうとしている人に、西洋古典語を学ぶことを勧めます。それぞれの分野において、より深い理解と知識が得られるはずです。

古典ギリシア語

古典ギリシア語は、主として紀元前8世紀から4世紀ころまで、古代ギリシアで用いられた言語です。文字は、数学などでおなじみの α （アルファ）、 β （ベータ）、 γ （ガンマ）に始まり ω （オメガ）に至る24文字です。英語などが記される文字を「アルファベット」と言いますが、この言葉はいうまでもなく、ギリシア語のアルファ、ベータという文字名に由来しています。古典ギリシア語で書かれた書物は、ホメロスなどの叙事詩、ソフォクレスなどのギリシア悲劇、ヘロドトスなどの歴史書、プラトン、アリストテレスの哲学書などがあります。

ギリシア語A1とA2で初級文法を一通り学び、A3とA4では文法の復習をしながら比較的やさしいギリシア語の散文を読みます。ギリシア語B、Cに進むと、プラトンの対話編やホメロスの叙事詩『イリアス』などを原書で読むことが出来るようになります。



アテーナイ アクロポリス遠景

古典ラテン語

古典ラテン語は古代ローマ時代に用いられた言語で、文字はアルファベット24文字です。この文字はその後、英語など、現代ヨーロッパの多くの言語で使用されるようになりました。紀元前1世紀から紀元後1世紀の、いわゆる古典ラテン文学の黄金時代には、キケロ、ウェルギリウス、オウィディウス、セネカ、カエサルなどにより、多くの作品が創り出されました。



The Macclesfield Psalter (14世紀のキリスト
教祈禱書、Cambridge, Fitzwilliam Museum)

中世ラテン語は、中世ヨーロッパのキリスト教世界の中で長い年月の間使われ続け、ローマ・カトリックでは、今日でもラテン語を用いています。この間、ラテン語はあまり変化を遂げませんでしたので、古典ラテン語と、中世キリスト教ラテン語は大きな相異はありません。授業では古典ラテン語を学びますが、それにより、中世ラテン語やキリスト教のテキストを読むこともできます。

古典ギリシア語と同様、ラテン語A1とA2で初級文法を一通り学び、A3とA4では文法の復習をしな

から比較的やさしいラテン語の文章を読みます。ラテン語B、Cの授業では、キケロの論文やオウィディウスの『変身物語』などの原書講読を行います。

西洋古典語を学ぶ意義

西洋古典語は主として古代に書かれたテキスト(原書)を講読するために学びます。ですから、近代語のように会話を学ぶということはありません。遠い昔の、私たちには関わり合いのない言語だと思われるかもしれませんが、意外なところで身近な存在でもあるのです。それは、近現代の造語の多くがギリシア語やラテン語から形成されているからです。たとえばテレビはギリシア語の「遠く(テレ)」とラテン語の「映像(ビジョン)」を組み合わせて造られた名称です。コンピューター用語のカーソルは、ラテン語の「走る人」という意味で、ユビキタスはラテン語のubique「どこでも(ウビクエ)」という副詞から造られた名詞(ubiquitas)を英語風に発音したものです。スポーツ用品メーカーのナイキ社は、ギリシアの勝利の女神ニーケーから、人気ブランドのエルメスはギリシア神話でおなじみのヘルメース神を語源としています。西洋古典語を学ぶことによって、様々な分野の物事に対して新たな興味がわくと思います。それによって多くの知識を獲得し、教養を深めてほしいと願っています。

先輩からのメッセージ

人文学類4年 磯野 悠花

中学のとき、外国人の英語の先生が「私はラテン語ができる」とおっしゃっていました。このことを私が思い出したのは、初習言語履修相談会のお知らせに「ラテン語」と書かれているのを見つけたときです。「そういえばそうだったな。私もやってみようかな。」と思いました。そして、その横には「ギリシア語」とも書かれ

ていました。ギリシア神話が好きなのは「こっちもいいな。」と思いました。今思えば非常に安直ですが、私が西洋古典語に興味を持ったのは以上のような経緯からでした。

私は今、ラテン語と古典ギリシア語を同時進行で履修しています。履修するにあたっては、1年次にはどちらか一方だけを履修してもう一方は2年や3年になってから履修するという手もありましたが、そうはしませんでした。それは、自分の性格を考慮してのことです。初習言語の単位を1年生のうちにとりたかったというのがありますが、それ以上に、ひとつだけ履修してもうひとつを「また今度」にしたなら、その「今度」は永久に来ないだろうなと思ったからです。

ですが、やはり同時進行は大変です。特に、最初の頃は、動詞や名詞の基本的な活用を覚えなといけません。それを同時に二つの言語でやるというのはとても大変でした。ラテン語の活用を覚えるとギリシア語の活用を忘れて、ギリシア語を覚えるとラテン語を忘れるという負の循環を繰り返していたこともあります。この問題は、学習量が偏らないようにどちらもバランスよく学習することで解消されました。

ずっと向き合っているうちに、だんだんと慣れて、どちらの言語もそれなりにできるようになってきましたし、未知に立ち向かっていく楽しさも芽生えてきました。確かにラテン語と古典ギリシア語は難解ですが、こんな安直な私でも時間をかければなんとかなりました。少しでも興味があるのならやってみればいい。一步踏み出して、西洋古典語の世界に身を委ねてみませんか。

人文学類2年 前川 歩穂

迷ったときは人が少ないほうを選ぶ。これは自分が決めているルールです。初習言語の選択に迷っていた私は、とりあえず、それぞれの言語の履修者数を調べてみました。そこで見つけた圧倒的に履修者数の少ない言語がギリシア語でした。

実際に授業を受けてみると、履修する人が少ないのにも納得です。まず、授業で取り扱う古典ギリシア語は現代では使われていない言語です。そのためか、練習問題にある文章も堅いものや格言のようなものが

多いです。他の言語の授業では最初に挨拶や自己紹介用のフレーズを習うのに対し、ギリシア語の授業では「家には戸がある。」のような文から習います。使用するテキストは黒い印字のみで、直説法やアオリストといった聞き慣れない言葉が多く書かれています。活用はすこぶる難しく覚えることが盛りだくさんです。

以上のように少々とっつきにくいところがありますが、もちろん楽な部分、面白い部分もあります。名詞と動詞の変化が多い分、語順が自由です。そしてスピーキングがありません。単語の分析のために教科書をあちこちするので、毎週宿題として出る練習問題は解くのに2時間弱かかるけれど、いかにも知的な活動をしているという感じを味わえて楽しいです。また、習った文章から、文学作品や神話、歴史へと興味が広がっていくことがあるのも魅力の一つです。

最後に、古典ギリシア語は日常会話で話されてこそのないものの、ヨーロッパにあるほとんどの伝統校では必修となっているそうです。新入生の皆さんも古典ギリシア語を履修してグローバルな教養を身につけるとともに、アカデミックな気分浸ってみませんか。

人文学類4年 赤城 裕輔

私がラテン語を学んでいることを他人に伝えると、よく質問されることがあります。「誰も使っていない言語を学んでどうするのか?」と。私は冗談交じりにこう言い返します。「ラテン語は一応バチカン市国の公用語だし、将来は教皇庁に就職できるかもしれない」と。実際には授業で習う古典ラテン語と、バチカンの公用語である教会ラテン語は少し違いますし、バチカンでさえ口語としてはほとんど使われていないようなのですが…。

このように一見役に立ちそうにないラテン語ですが、私がラテン語の学習を続けている理由、それは単純に“おもしろい”から。これに尽きます。ふとしたところで英語など他の言語の語源を知るとき、格言から古代の人々の価値観や考え方に触れるとき、世界史で習ったような歴史的な出来事の記述に遭遇するとき、そして何よりラテン語の文を読み解く過程。これらすべてがとにかくおもしろく感じます。



紀元前5世紀の壺絵 チェスをするアキレウスとアイアース

もちろんラテン語の学習にあたって、大変なこともたくさんあります。英語の学習では凡そ耳にすることのなかったような文法事項が出てきますし、覚えなければいけないこともたくさんあります。また、毎週出されるラ和・和ラ翻訳の練習問題をこなすだけでも、かなりの時間を要します。テキストはそれまでに習った知識を前提に進んでいきますので復習が欠かせませんし、授業ではテキストの説明文を音読するだけなので、予習をして授業で扱う範囲の内容を大まかに理解しておく必要もあります。

ただ、ラテン語は非常に体系的で整った言語であり、単語の意味と活用形が特定できれば、教科書に載っている短めの例文くらいならすぐに意味が分かります。また、文字は英語のアルファベットと同じで、読み方もほとんどローマ字読みと、取り掛かりやすい言語です。そのため、心配はご無用です。少しでも興味を持たれた方、ラテン語を通して、他の言語では味わえない“おもしろさ”を体験してみませんか。

人文学類3年 林 梨奈

履修しようと思ったきっかけは初習言語履修相談会のお知らせにギリシア語と書かれているのを見つけたことです。そのちょうど隣にラテン語と書かれており、

二つの言語を同時に履修することができると知って、直感で選びました。私は最初から大学で西洋史の勉強をしようと、初習言語は絶対ヨーロッパ言語にしようと思っていました。西洋史を学ぶ上で、研究対象となる文献や論文がドイツ語、フランス語などの話者の多い言語で書かれているため、そういった言語を学ぶこともとても意味のあることだと思います。しかし、実際に残されている文献で、古典言語で書かれているものも多くあり、たとえ現代の言葉に翻訳されたものを利用して理解しようとしても限界があるのではないかと思います。文章に書かれている微妙な言い回しからも、当時の文化に触れることができたらいいなと思います、履修することに決めました。

私は一年の前期からギリシア語とラテン語を同時に履修していますが、思っていたよりも大変です。まず、毎回の授業の教室の人口密度がとても低いです。ほかの言語を履修している友達は履修している言語が同じという理由で新しい仲間ができていきます。個人差はあると思いますが、ラテン語やギリシア語の場合はそのようなことが起こる可能性はとても低いです。しかし、その分、先生との距離がとても近く、気軽に質問することができるため、積極的に学ぼうとする人にとってはとても有意義な授業になると思います。つぎに、覚えることがとても多いです。また、二つの言語はとても似ているので、片方を覚えたと思ったら、片方を忘れてしまうようなことが今でもよく起こります。

それでも、勉強を進めていくうちに、ちょっとした発見や、ふと楽しい瞬間に出会うことがあります。私はそのような瞬間のために勉強をしようと開き直ることにしました。おそらくギリシア語、ラテン語を学ぶ機会なんて人生に二度と現れないと思うので、皆さんもこの機会にぜひのぞいてみませんか。

¡Hola, amigos! El español es muy interesante.

スペイン語ってどこの国の言葉？

「スペインの言葉でしょう」その通りです。でも、これだけでは完全正解とはなりません。スペイン語話者は現在4億2千万人を越えると言われています。スペインは勿論のこと、メキシコ、アルゼンチン、ウルグアイ、パラグアイ、チリ、ペルー、ボリビア、エクアドル、コロンビア、ベネズエラ、グアテマラ、ホンジュラス、エルサルバドル、ニカラグア、コスタリカ、パナマ、キューバ、ドミニカ共和国、およびアフリカの赤道ギニアの公用語です。アメリカ合衆国の自治州であるプエルトリコや、アジアではフィリピンでも使われているのです。使用人口の多さから言えば、中国語、英語、ヒンディー語に次いで世界第4位です。そのため、国連など国際的な機関における公用語ともなっています。広大なスペイン語圏、スペイン文化圏を視野に入れ、それらの国々や地域の今後の発展・可能性を考えれば、「英語の次はスペイン語!」。しかもスペイン語圏では英語が通じない所も多く、西側諸国では「英語とスペイン語がわかればどこへでも行ける」と言われています。また、日本人で話せる人はまだ少数です。ますます「英語の次はスペイン語!」。

ちなみにスペイン語使用国の中で最大の人口を擁する国はメキシコです。「スペイン語=スペインの言語」と思っていた人には意外な事実でしょうね。



情熱の踊りフラメンコ



スペイン料理 パエリア

意外に身近なスペイン語・意外に身近なスペイン文化

初めて学ぶ外国語には、少し緊張と不安を覚えますね。しかし、スペイン語は実は私たち日本人にとって全く馴染みのないものではないのです。「パエリア」や「ガスパッチョ」を食べたことがありますか? あれらは元々スペイン料理、スペイン語なのです。また、サッカーリーグのチーム名、例えば「セレッソ」とか「マリノス」などはスペイン語です。それから、音楽の「タンゴ」とか「サルサ」も同様にスペイン語です。

日本人で「ピカソ」の名と彼の絵を知らない人はいませんか? 彼はスペイン人です。更にスペイン文化圏を見渡せば、格闘技が好きなのはメキシコの「ルチャ・リブレ」を知っていると思いますし、メキシコやペルーの古代文明「マヤ」・「アステカ」・「インカ」などもロマンをかきたてられますね。

文学ではセルバンテス『ドン・キホーテ』（スペイン）、作家のボルヘス（アルゼンチン）やガルシア＝マルケス（コロンビア）、建築では何と言ってもガウディ（スペイン）、音楽では世界三大テノールのドミンゴ（スペイン）が有名です。好きなものをつかかりに勉強すれば、楽しさもひとしおですよ。

文字と発音

左のページの一番最初に「¡Hola, amigos!」と書いてあるのを見て、「¡」って何?」と思った人もいるかもしれませんね。スペイン語では感嘆文は末尾に“!”を付けるだけでなく、文頭には“¡”を付けるのです。同様に疑問文の文頭には“¿”を付けます。これらの逆さま記号を使うのはスペイン語だけ。面白いですね。

スペイン語のアルファベットは英語の26字にñを加えた計27文字です。読み方は英語とは若干異なり、英語に慣れた皆さんには戸惑う点もあるかもしれません。例えば、Hola (やあ!)は「ホラ」ではなく「オラ」と読みます。スペイン語ではhは発音しないのです。読む時には無視して下さい。また「日本」はJapónと書きますが、発音は「ハボン」です。jで始まる音は日本語のハ行に当たります。また、kとwの文字は、外国語にしか使いません。

「えー、なんだか色々違って面倒くさい!」まあまあ、そんなことを言わずに。外国語学習というのはそもそも簡単なものではないのです。しかし、そんな皆さんにも朗報があります。スペイン語の発音は規則さえ覚えてしまえば、私たち日本人にとっては比較的易しいと言われているのです。母音はa[ア],e[エ],i[イ],o[オ],u[ウ]の5つだけであり、ほぼ日本語と同じと考えて差し支えありません。英語のようにaを[エイ]と読んだりすることはなく、原則としてローマ字式に読めるのですから、日本人が学びやすいのです。

スペイン語をマスターすれば、同じラテン語から派生したポルトガル語・フランス語・イタリア語の勉強も取り組みやすくなります。ちょっとお得感がありませんか?特にスペイン語とポルトガル語の違いは、日本語における標準語と関西弁の差くらいしかないと言われています。



セルバンテス像 (マドリード)

文法のしくみ(ごく簡単に紹介すれば…)

スペイン語の文の構造は、基本的には英語と同じです。

注目すべきは指示代名詞や形容詞・冠詞などに男性形と女性形がある点です。「男性形と女性形?え、なにそれ?」驚くのも無理はありません。日本語にはないものですからね。でも、これはあくまで便宜上「男性」と「女性」と呼び分けているだけで、名詞の表しているものの性質や形容詞の表現が「男らしい/女らしい」ということとは全く無関係です。これらは明確に決まっており、辞書を見て確認していくものです。例えば、辞書には「salsa[♀]」(サルサ)とか「fútbol[♂]」(サッカー)などと記されています。

また、スペイン語の動詞は人称ごとに変化形を持っています。英語のbe動詞が、一人称ではam、二人称ではare、三人称ではisになるようなものだと思って下さい。動詞の活用が豊富なのは、ラテン語系の言語全てに共通していることです。活用形は一つずつ覚えるしかありませんが、覚えてしまえば会話での表現や作文での話題が飛躍的に広がりますね。間違っても良いのです。「気にしない、気にしない」それこそ、明るいラテン的積極性ですよ。¡Ánimo!(がんばれ!)

辞書・参考書・検定試験

外国語学習に辞書は外せない必須アイテムです。お勧めの西和辞典(スペイン語→日本語)は以下の通り。書店で直接手に取ってみて、気に入ったものを買きましょう。

『西和中辞典』桑野一博他編 小学館
『クラウン西和辞典』原誠他編 三省堂
『現代スペイン語辞典』宮城昇他編 白水社
『新スペイン語辞典』Carlos上田博人編 研究社

和西辞典(日本語→スペイン語)では『和西辞典』(宮城昇他編 白水社)。

電子辞書ではカシオEX-Wordなど。

語学参考書では『改訂スペイン語の入門』(瓜谷良平著 白水社)、『CDエクспレス・スペイン語』(塩田洋子著 白水社)、『テーブル式基礎スペイン語便覧』(高橋寛二著 評論社)がお勧めです。スペインやラテンアメリカの文化を知るには『スペインを知るための60章』(野々山真輝帆著 明石書店)、『新訂増補ラテンアメリカを知る事典』(大貫良夫他監修 平凡社)などがあります。

年に3回、スペイン語検定試験DELEもあります。これはスペイン教育文化省より授与される公認資格です。折角学んだスペイン語の腕試しにいかがですか？



サラマンカ大学 (撮影：夏畑)



花の小径 (コルドバ)

先輩からのメッセージ

スペイン留学のススメ

国際学類2017年度卒業 夏畑 李香

私が留学したサラマンカ大学はスペインで最も古い歴史ある大学です。また、多言語国家のスペインですが、サラマンカはスペイン語標準語圏であることから、勉強するには最適な環境でした。私は留学生コースではなく現地学生と同じように学部生として勉強していたため、勉強漬けの毎日でした。しかし、その分専門的な知識や語彙力、読解、聞き取りは凄まじい速さで成長できました。現地の人と交流することが好きだったため、何件かのカフェやお店の常連になったり、シェアハウスで現地学生と共同生活したことはとても良い思い出です。この留学を通して感じたことは、言語を話せるようになるには話すしかないということです。新しい言語を話すさい

に発音や文法を間違えることは当たり前ですが、間違えることを恥ずかしいと思う気持ちを捨てるのはなかなか難しいです。ただ、その気持ちを乗り越えると、コミュニケーションの幅は広がり、もっとたくさんの人と話したいと思う気持ちが芽生えます。スペイン語母語話者は世界第3位、スペイン語を話せるようになればそれだけ多くの人と交流できる可能性があると考えただけでワクワクしませんか?可能性が広がることって素敵ですよ。

スペイン語で繋がる世界

国際学類4年 笠原 出帆

¡Hola a todos! (みなさんこんにちは!) 突然ですが、質問です。みなさんはスペイン語がどこの国でどれだけの人たちが話しているか知っていますか?名前が“スペイン語”なので、スペインで話されているのかなということも検討がつかますね。確かにスペイン語はスペインでも話されているのですが、実は一番スペイン語話者が多いのはメキシコで約1.2億人、そしてコロンビア、スペインと続きます。20を超える国々の母国語となっており、スペイン語を母国語とする人たちは約4.8億人で英語を抑えて世界で2番目です。グローバル化が進み英語がユニバーサル言語と言われる現代でさらに世界中で話されているスペイン語までできれば世界中の至る所でいろんな人とコミュニケーションがとれ世界が広がるかも……と思ったみなさん!金沢大学ではそんなスペイン語が勉強できるんです!さらに、大学内の授業だけでなく、春休みなどの長期休暇中にいく語学研修、協定を結んでいるスペイン・メキシコの大学との派遣留学(半年~1年の留学)もあり、しっかりとスペイン語を学ぶことができます。

大学の授業だけでは物足りない!もっと勉強したい!という人には留学に行くことをオススメします。私は1回生~2回生にかけてと、3回生~4回生にかけての計2回、約1.25年間スペインに留学しました。現地に行って勉強したり会話したりすると、言語はメキメキ上達します!言語だけでなく、文化も習慣も歴史的背景も全く違う国へ行き生活するのはとても刺激的で、人間としても大きく成長する機会にもなります。

それぞれの言語が個性を持っていて優劣はありませんが、一人でも多くの人がこのを読んでスペイン語の履修

を考える際に参考になれば幸いです。きっと、みなさんの世界をより素晴らしいものに変えてくれるはずです。



ガウディのサグラダ・ファミリア教会 (バルセロナ)

楽しく学びましょう!

金沢大学の授業にスペイン語が加わってからまだ数年ですが、受講生の数はどんどん増えています。皆さんもスペイン語を学んでみませんか?

授業の際には、最初はちょっと緊張してしまうかもしれませんが、勇気を出して、学んだ言葉を使ってみましょう。私たち日本人は、ついつい人目を気にして、間違えることを恐れ、閉じこもりがちです。ですが、ラテン文化では個性があることこそが重要。思いっきり自分を表現してみましょう。下手くそでも、外国語を話して通じた時の喜びは、何にも代えがたいものです。

Adiós,hasta la vista. (さようなら、また今度) 教室で会いましょう。

写真提供: スペイン政府観光局

学域・学類別履修上の注意

総合教育部（文系）のみなさんへ

みなさんは2年次に各学類に移行しますが、学校教育を除く人文学域の各学類では、初習言語は1言語8単位（A1-1、A1-2、A2-1、A2-2、A3-1、A3-2、A4-1、A4-2）が必修になっています。どの初習言語を選択するのか、みなさんの興味関心に応じて下記の学類別履修上の注意を参考に選択してください。

人間社会学域 人文学類のみなさんへ

人文学類の専門教育は主履修分野別に行われますから、主履修分野ごとの指示を挙げます（特に指示のある分野のみ）。

なお、ここに指定された言語を履修していなくても、主履修分野への分属は可能です。その場合は担当教員の指示に従って当該言語を学習することになります。

人間科学コース	
哲学・人間学主履修分野	ドイツ語、フランス語、ギリシア語、ラテン語のうち少なくとも1つを履修することが望ましい。
歴史文化学コース	
東洋史学主履修分野	中国語を履修することが望ましい。
西洋史学主履修分野	研究したいテーマに関連するヨーロッパ諸言語を1つ以上履修することが望ましい。 (例えば、ドイツ語、フランス語。ただし、ラテン語、ギリシア語の場合はさらに他のヨーロッパ諸言語を履修することが望ましい。)
言語文化学コース	
中国語学中国文学主履修分野	中国語を履修することが望ましい。
英語学英米文学主履修分野	フランス語またはドイツ語を履修することが望ましい。
ドイツ語学ドイツ文学主履修分野	ドイツ語を履修することが望ましい。
フランス語学フランス文学主履修分野	フランス語を履修することが望ましい。
言語学主履修分野	大学院受験の可能性のある人は、英語以外にドイツ語またはフランス語を履修することが望ましい。ギリシア語またはラテン語など、広く言語科目を履修することも勧めます。

人間社会学域 法学類・経済学類・学校教育学類・地域創造学類・国際学類のみなさんへ

初習言語の選択は、みなさんの自由意志に任されています。各学類の専門科目には、特定の初習言語を履修していなければ受講できないという科目はありません。しかし、専門科目を履修する上で必要度の高い言語もあります。以下、このガイドブックを作成する時点で判明しているところを挙げておきます。

法学類	
法学類の専門科目のうち、下表に掲げるものは、それぞれの分野の由来や研究対象、研究方法など、何らかの形で各初習言語と関係有します。授業そのものは、初習言語の履修や単位取得の有無を履修の条件としていませんが、初習言語を履修しておくことで、より正確かつ深い理解につながる可能性がひらけます。	
ドイツ語	法理学、法思想史、西洋法制史、憲法、行政法、刑法、民法、民事訴訟法、労働法、政治思想史、外国書講読
フランス語	西洋法制史、法思想史、憲法、行政法、国際法、民法、国際私法、刑事訴訟法、政治思想史、外国書講読
中国語	東洋法制史
ラテン語	西洋法制史、法思想史
ギリシア語	法思想史

経済学類	
経済学類の学生は、2年次に「経済理論・経済政策コース」「経営・情報コース」「比較社会経済コース」の3コースのいずれかに所属する。初習言語を選択するに当たっては、各自の関心や2年次から専門的に学習したいと思うコースの教育目的と内容に関連づけることが望ましい。	
とりわけ「比較社会経済コース」では、アジア地域やヨーロッパ地域を重点的に学ぶことになるので、アジア地域の歴史や経済事情に関心のある人は中国語や朝鮮語を、ヨーロッパ地域の歴史や経済事情に関心のある人はヨーロッパ系言語を履修すれば、このコースに進んだ場合、大いに役立つ。	
また「経済理論・経済政策コース」「経営・情報コース」に進んだ場合も、アジア地域やヨーロッパ地域が具体的な事例・モデルとして頻りに登場する。したがって、まずは学生自身の関心に引きつけて初習言語を選択し、学習した知識を持続・深化させつつ、コースへと進んでいくことが何よりも大切である。	

学校教育学類	初習言語は必修ではありませんが、各自の関心に応じて履修することが望ましい。
---------------	---------------------------------------

地域創造学類	特に科目指定はしません。各自の関心に応じて履修してください。
---------------	--------------------------------

国際学類	
国際社会コース	特に科目指定はしませんが、第2志望のコースが薦める言語を履修するのがよいでしょう。
日本・日本語教育コース	特に科目指定はしません。
アジアコース	中国語・朝鮮語・ロシア語のいずれかを薦めます。
米英コース	ドイツ語・フランス語のどちらかを薦めます。
ヨーロッパコース	ドイツ語・フランス語・スペイン語のいずれかを薦めます。

理工学域・医薬保険学域・総合教育部（理系）のみなさんへ

初習言語は完全に自由選択です。初習言語に興味がある人は、4月の履修ガイダンスを参考に時間割の許す範囲で履修してください。

memo



初習言語ガイドブック（2019年度）

2019年3月発行

金沢大学国際基幹教育院外国語教育部門

〒920-1192 金沢市角間町

電話：076-264-5760 Fax：076-264-5993

fijimu@adm.kanazawa-u.ac.jp

